

2025年（令和7年）ノドが渇いてなくても、こまめに水分補給を！

壬生川公民館だより 7月

〒799-1341 西条市壬生川 200 番地
TEL・FAX 0898-64-2202
E-mail nyugawa-k@saijo-city.jp

カラー版は市のホームページ
に掲載しています。こちらから →



壬生川地区人口 5 月末現在
(前月比)
男 性 2,190 人 (ー 7)
女 性 2,335 人 (ー13)
(合計) 4,525 人 (ー20)
世帯数 2,238 戸 (ー12)

5 月 18 日（日）、創立 150 周年を記念した「壬生川小学校・地域合同運動会」を開催、壬生川小学校のグラウンドは、昨年を大きく上回る来場者の方々の拍手や歓声で、終始わき上がっていました。



◀「ここまでおいで」
80 人を超えるチビ
ッ子たちが元気に
出場！



▲圧巻の連覇！おめでとうございます！



▲全員参加の「創立150周年記念壬生川小学校ウルトラクイズ」、会場の盛り上がりも最高潮に！クイズ王には、豪華賞品が！



▲新種目「パン食い競走」好きなパンを狙うことより、順位を重視！



▲「それゆけバーゲン」、今年は170袋準備し、なんとか皆さんの手に行き渡りました。



▲「お楽しみ抽選」番号あるかなあ～

実行委員の皆様をはじめ、地域の皆様のご協力で運動会を開催できましたこと、厚くお礼申し上げます。

【7月のごみ収集日】 きちんと分別し、当日の朝8時までに決められた場所へ

- ◆古 紙 （新聞紙・ダンボール・雑誌・雑がみ）・・・ 2 日（第1水曜日）
- ◆ガラスびん・ペットボトル・スプレー缶・カセット式ガスボンベ・・・ 9 日（第2水曜日）

7月の主な行事予定

日	曜	行 事
5	土	休館日・放課後子ども教室（運動）
6	日	休館日
12	土	休館日・放課後子ども教室（工作）
13	日	休館日
16	水	壬生川カフェ 10:30～
17	木	第1回さわか人生大学 「自力整体で身体を整える」 10:00～ 青少年健全育成協議会 役員会 19:00～ 青少年健全育成協議会 総会 19:30～
19	土	休館日
20	日	休館日
21	月	休館日 海の日
22	火	第2回さわか人生大学 「膝痛予防(体操)について」 13:30～
24	木	ふる里づくり盆踊り大会打合せ会 19:00～
26	土	休館日・放課後子ども教室（ボードゲーム）
27	日	休館日

突頭あふれる壬生川カフェ

5 月 21 日(水)の
壬生川カフェは、
「茶摘みゲーム」に
チャレンジ！

「茶つみ」の歌を
合唱している間に
紙製のお茶の葉を
割り箸で摘んでい
くゲーム。成績バツ
グンの皆さんには
賞品が♪

お上手でした！



ご報告

令和の給食

いただきました！

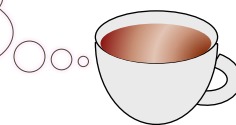
令和7年度運動会のメイン種目、「創立 150 周年記念壬生川小学校ウルトラクイズ」、成績上位の方に贈られた「給食試食券」、6 月 13 日（金）、7 名の方々が、令和の「給食試食会」に参加されました。



▲「久しぶりの給食!おいしかったです!」

講座・教室等のご案内

毎月第3水曜日は
『壬生川カフェ』に！



「壬生川カフェ(シニアカフェ)」を開催しています。ご家族の参加も可能です。予約の必要はありません。お気軽にお越しください。

- 日 時： 7 月 16 日(水)
10 時 30 分～11 時 30 分
- 場 所： 壬生川公民館 1 階 学習室 3 他
- 持参物： 水分補給用の飲み物
- 内 容： 脳トレ・レクリエーション等
- 問合せ： 西条市地域包括支援センター東予
TEL 66-5520 担当:武田

「自力整体」で身体を整える！

眠れない…。辛い肩こり…。
なんとなくイ。ライラ…。
身体の不調を自分の手でケア！
身体を元気にしましょう！

- 日 時：7 月 17 日(木) 10 時 00 分～
- 場 所： 壬生川公民館 1F 学習室 1・2
- 講 師：辻本 奈生子 氏
(西条市生涯学習推進講師)

- 定 員：10 名 ※先着順
- 持 参 物：・水分補給用の飲み物
・ヨガマット(なければバスタオル)

お申込み：壬生川公民館 ☎ 64-2202

膝痛予防(体操)について

膝痛予防に有効なストレッチや、歩き方を学び、つらい膝痛の軽減を目指しましょう！

- 日 時：7 月 22 日(火) 13 時 30 分～
- 場 所： 壬生川公民館 2F 大ホール
- 講 師：工藤 和美 氏
(済生会西条病院
リハビリテーション科室長・理学療法士)

- 持 参 物：水分補給用の飲み物
動きやすい服装でお越しください。

お申込み：壬生川公民館 ☎ 64-2202

9チームが激突!「壬生川校区レクバレー大会」



6月1日(日)、壬生川小学校体育館に、精鋭9チームが集合!恒例の「壬生川校区レクレーションバレーボール大会」を開催しました。

声をかけ合い、最後までボールを追いかける姿に感動!熱戦に次ぐ熱戦に体育館は一日中、熱気にあふれていました。

優勝:NANAtoria
準優勝:Betty
第3位:ミルキウエイ



▲圧倒的な強さでした!
優勝「NANAtoria」チーム

今年も活動開始!「壬生川放課後子ども教室」

子どもたちが地域の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進するため、地域の方々の参画を得て開催している「壬生川放課後子ども教室」、今年度も、6月7日(土)、「運動教室」からスタートしました。



▲先生から、参加のルールなどのお話。みんな真剣に聞いています。



▲6/14(土)、好きな色のストラップを作りました。



仲良し♪



▲お上手! 手際よく完成!

海望む岬の道や花櫓
うみのぞとつけみちはな
海越えてきし朝の風花みかん
うみこあさかせはな
天向いて水飲む農夫麦の秋
みすのうふむぎあき
何時からが余生ぞ朴の花仰ぐ
よせいほおはなあお
土佐路へと一路南へ初鯉
とさじいちろみなみはつがつお
ひうち句会
(順不同)
稲井卓機
石原宏子
岡部和代
丸山英子
矢野悦子



大きくな〜れ♪



5月28日(水)、壬生川小学校の2年生が、さつま芋のつるさし体験をしました。

今年も、農業振興協議会、交通安全協会、周桑農協壬生川女性部など、地域の方々の手ほどきで、紅あずま、紅はるかを次々に植えていきました。

秋の収穫が楽しみです。

壬生川小学校 PTA から「資源回収ご協力のお礼とお願い」

6月13日(金)に行いました資源回収では、日程変更をしていただいたにもかかわらず、たくさんの新聞・雑誌・ダンボール等をご提供いただき、心よりお礼申し上げます。

資源回収で得た収益は、壬生川小学校の子どもたちの活動補助や、学習環境の充実のため、有効に活用させていただきます。

尚、次回は、10月3日(金)を予定しております。引き続きご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

～毎月10日は人権を考える日～

令和6年度 人権問題に関する市民意識調査報告から(その3)

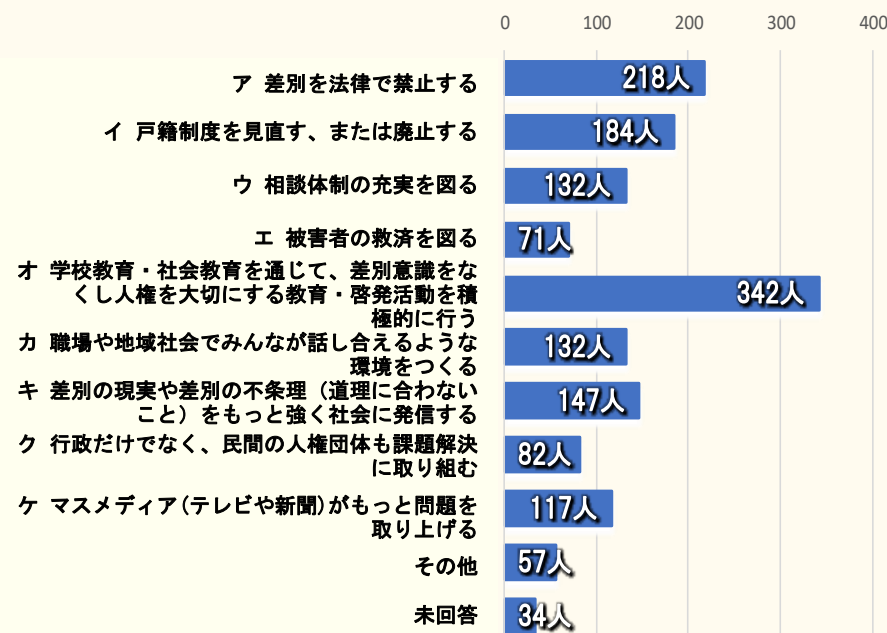
人権擁護課、西条市人権教育協議会では、令和6年5月21日～6月10日に「令和6年度 人権問題に関する市民意識調査」を実施しました。これは、人権施策推進にあたり、5年に1度実施し、人権問題に関する市民の意識を把握し、今後の施策の基礎資料とするものです。

(詳細について)

西条市ホームページ(人権擁護課)をご覧ください。下記のURLからお入りください。

<https://www.city.saijo.ehime.jp/soshiki/jinkenoyo/ishikichosar6.html>

(問26) 次の施策のうち、部落問題を解決するために、あなたが必要だと思うものを選んでください。



部落問題(同和問題)を解決するために

問26で、部落問題を解決するために必要だと思うことについて、「学校教育・社会教育を通じて、差別意識をなくし、人権を大切にする教育・啓発活動を積極的に行う」が最も多かった。差別解消のための方法は、やはり「教育」に期待するところが大きいと言える。

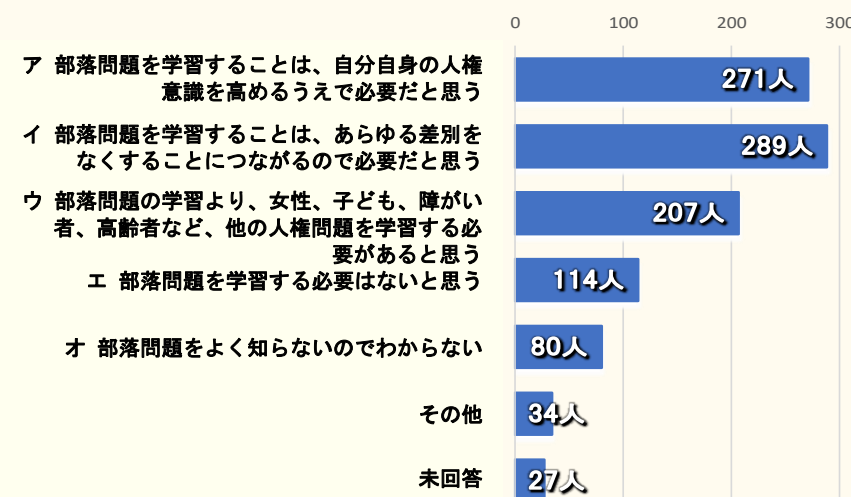
学校教育・社会教育においては、計画的に「部落問題学習」を行うことが大切ではないだろうか。わたしたちは、部落差別をはじめとする様々な差別・人権侵害が存在する社会で生きている。そのことは、「差別のある人間関係」にわれわれが取り込まれていることを意味しており、多くの場合、そのことを自覚できていない。したがって、きちんと「差別の現実」から「正しく」学び、展望をもって差別解消の「道筋」をみんなで考えることが必要である。

ただ、被差別当事者に差別の原因を押しつけたり(差別は「差別する側」の問題)、「普通の人とは違う」という考えを持たせてしまうなど、被差別の立場の人がいたたまれなくなるような学習は、「差別の現実を知る、知らせる」ということにとどまり、「差別の現実を通して自分や社会を問い直す」という学習に至っていないこともある。

差別からの解放をめざすには、自己を振り返ることで自らの差別性に気づき、これまでの生活を問い直す中で、「意識化(社会化のやり直し)」を継続的に実践していかなければならない。

問27の回答からは、「部落問題」の学習は、自分の人権意識を変えることができると言える。

(問27) あなたは部落問題についての研修や学習をどう思いますか。



西条市人権教育協議会 西条市人権擁護課